

旭川家庭教育を支援する会

第2回 講演会 「家庭と学校の連携」

家庭は教育の原点で、すべての教育の出発点です。基本的な生活習慣や倫理観、自立心や自制心などは、家族との触れ合いを通じて、家庭で育まれていくものです。しかし、教育力の低下や子育てに対する親の不安や児童虐待の問題が生じ、子供の教育に対しても、家庭や学校だけではなく、地域社会との連携が必要とされてきています。そこで今回は、教育現場での家庭と学校の連携に豊かな経験をお持ちの、北海道教育大学教職大学院の教授であられる水上丈実氏を講師に迎えて、家庭と学校の連携の重要性を語っていただきます。

講師紹介

水上丈実氏 北海道教育大学 教職大学院旭川校教授



1979年北海道教育大学卒業。専門は教師教育、道徳教育。旭川市内の公立小学校教諭、北海道教育大学附属旭川小学校文部教官教諭、旭川市立新町小学校校長を経て、2013年から現職。著書は「平成30年度版小学道徳教科書」（共著）、「平成31年度版中学道徳教科書」（共著）など。

- 日時 令和3年 2月 13日 (土)
開場：13:30～
開演：14:00～
- 場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe 1Fホール
旭川市宮前1条3丁目3-30
- 参加費：500円（資料代として）
- 定員：150名
- 対象：関心のある方どなたでも

<旭川家庭教育を支援する会>

少子高齢化・人口減少社会に突入し、児童虐待や家庭内暴力が後を絶たない中、家庭教育の充実と家庭教育の支援が叫ばれ、全国の自治体でも様々な支援策が講じられてきています。そのような中で旭川市においても家庭教育支援の充実を目指し、家庭教育支援条例の制定を目指す旭川市民の会です。

申込み・お問い合わせ

旭川家庭教育を支援する会 事務局

Tel:090-6447-7890 (万代)
まんだい

Mail:kateikyoiku.asahikawa@gmail.com

主催：旭川家庭教育を支援する会

後援：旭川市

旭川市教育委員会